



吉本新喜劇 吉田裕さんがやってきた！



9月21日から始まった秋の交通安全運動。本校では、9月22日(木)に全校生を対象に高砂警察署による自転車安全教室が開かれました。そこで、何と!子どもたちへのサプライズ企画として、吉本新喜劇で大活躍の吉田裕さんが1日警察署長として来てくれたのです。

ご存知の方も多いと思いますが、彼は本校の卒業生です。そして、小学校3年生の時、新任だった私のクラスの児童でした。授業中の姿勢が良く、積極的に自分の意見を発表する、水泳が得意な少年だったことをよく覚えています。毎日、中間休みには私も一緒にクラスのみんなでドッジボールをして遊んでいたことを懐かしく思い出します。今回、吉田さんは卒業以来、約30年ぶりの学校訪問となりました。高砂警察署よりこの企画をいただいたときは、私もたいへん感激し、この日を楽しみにしていました。

22日は運動場を使って全校生で吉田さんを出迎える予定でしたがあいにくの雨のため4・5・6年生は体育館で、1・2・3年生は教室からリモート配信でその様子を見て参加しました。白バイに先導され、パトカーに乗って、警察官の制服姿でやってきた吉田さんは、職員玄関から教室前の廊下で花道を作って待つ1年生から3年生の子どもたちの間を通り抜け、体育館へ向かいました。吉田さんの姿が見えると、子どもたちから大きな拍手と大歓声がわき起こり、「お帰り!」、「来てくれてありがとう!」という温かい声があちらこちらから聞こえてきました。吉田さんも子どもたちに「今日はありがとう!」「土曜日、新喜劇見てね!」と子どもたちの歓迎に精一杯のパフォーマンスで応えてくれました。体育館では、高砂警察交通安全課の方と自転車の正しい乗り方やヘルメットの着用についてのお話があり、その後、児童代表が歓迎の花束を渡しました。そして、サプライズで吉田さんの持ちネタでお馴染みの「ドリルすんのか〜い」を子どもと一緒に披露してくれ、体育館の盛り上がりは最高潮に!最後に吉田さんから子どもたちへ、「夢を持つこと、そしてその夢に向かって努力してほしい」とお話があり、体育館の子どもたちと記念撮影をして終わりました。

コロナ禍で様々なことが制限される中、久しぶりに子どもたちの弾ける笑顔を見ることができてよかったです。あっという間の楽しい、そして私にとっては教え子と再会できた懐かしい時間になりました。

吉田さん、これからも大活躍されることを心より応援しています!そして、ありがとうございました。



ドリル
すんのか〜い

